

# 品川支部

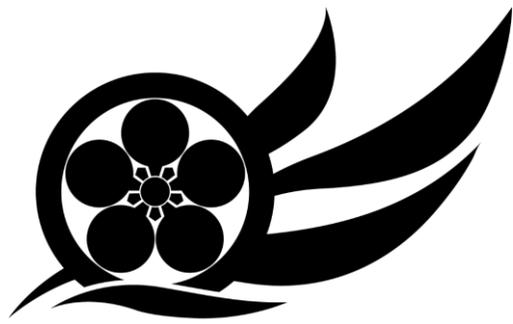
令和五年2月1日発行  
〒141-0022  
品川区東五反田1-8-5  
Tel. 3442-7075

## 2月

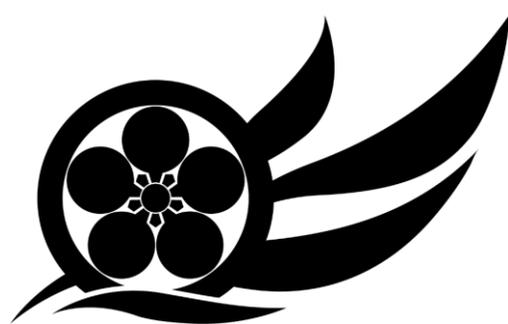
天理教品川支部（豊英分教会内） 発行責任者 栗原薫 編集 支部編集部

## 百四十年祭に向け 三年千日のスタート

春期大祭は心配された十年に一度の寒波での雪も積もることなく  
天気にも恵まれた三年千日の幕開けとなりました  
布教活動に大きく影響を与えたコロナ禍、某教会の社会的問題等  
一連の事柄も出口が見え始めた昨今で、今から伸びようとする時期  
にこの日を迎えることとなり、これからの活動に大いに希望を持って  
望むことが出来ます  
百四十年祭、百五十年祭と品川支部も盛り上げて参りましょう



教祖140年祭



教祖百四十年祭

百四十年祭公式ロゴ

### ☆支部行事のお知らせ

・支部幹事会  
二月九日(木)午後六時〜(都南にて)  
・教区ひのきしん

二月五日(日)午前九時半〜  
櫻京組の当番ですが、無理の無いようとの事です。

・支部例会二月二十八日(二頁参照)

中止の場合は二十日までにお知らせ致します

・みんなでひのきしん

東京教区では、百四十年祭の活動として  
「みんなでひのきしん」をテーマとしています

・神名流し 一日午前十時開始

終了後、ゴミ拾ひひのきしん

・大井在宅介護センター 二十七日九時半からの二日を支部のひのきしん活動の日としていますので、沢山の方の参加をお願い致します

### ☆教務支庁からのお知らせ

・ペットボトルキャップで

途上国の子どもにワクチンを

現在、五百二十九人分の確保が出来ました。

引き続きご協力の程お願い致します

又、水の浄化に利用出来るこのことで

使用済みの使い捨てのカイロも同時に募集をしています。こちらにもよろしくお願い致します

・少年会から

第四十九回鼓笛バンドコンクール

三月四日四年ぶりの開催となります

ますが、今回は「サンパール荒川」に会場が変わります

現況で、見学も事前申し込みになる

とのことですので

産前子育て教室

都知事も関心を持たれた制度化

の要望提出に向け、皆様に署名をお願い致しましたが、予定を大幅に超える四万件の署名を集めることが出来ました。

CPA

CPA トレーナー養成講座

・コミュニティペアレンティング

・アプローチ(CPA)というのは、子育てで、暴言等の強制的な力で、しつけるのではなく、根気よい話で伝達

によって、理想的な子育てをしましょう

うと言う事で、その教師免許の修得

の有料二日間の講座です。

国会でも関心の高い事業で今井絵

理子議員と教区長との間でも「イラ

イラしない子育て」等、今後の話を持つ

つと言う事でした

当支部からも、民生・児童委員・子

育て支援の経験から栗原先生等参加

されましたので、又報告頂きます

拠点教会	1日号	8日号	15日号	22日号
日本橋	直送	直送	手配り	手配り
本荏	直送	手配り	手配り	手配り
都南	直送	手配り	手配り	手配り
三ツ木	直送	手配り	手配り	手配り
水豊田	直送	手配り	直送	直送

\*新規手配りして頂ける方募集

時報手配り二月予定

# 品川支部例会

## 令和五年 2月28日 (火)

### 11時開始

## 場所 鶴平分教会

(品川区西大井二丁目12の6)

### 内容 おつとめ よろづよ八首二下り

### 東京教区、支部連絡事項

### 当該教会 平林会長挨拶

### 昼食の用意あり

\*各教会の方のほかどなたでも (白足袋ハッピー着用)



### 釈迦に説法



たおやかな令和の時代に入っ  
た翌年より、未知なるウィルス  
が世界を蔓延し、人と人の繋  
がりに楔を打った。そのコロナウ  
イルスと云う恐れなどの閉塞感  
が丸三年の時を過ぎていく。

人間も孤立させない武器、所  
謂ワクチンや消毒用アルコール  
・マスク等対処療法を見つけ  
出し、共存を図ろうとするが  
なか／＼収まる気配はない。

だが、新しい情報をアップデート  
トしながら、三年前の断絶にも  
似た生活は徐々にではあるが  
その中、昨年の夏、甲子園大会  
で優勝した仙台育英の監督の  
言葉「青春って、すごく密なの  
で」のインタビュー。感染対策を  
施しながら、サッカーワールド  
カップ・高校サッカー選手権・高  
校ラグビー・春高バレー等

若者たちの活躍はそんな息  
苦しい日常から、心躍り、溜  
飲が下がる出来事だった。

又一年前よりロシアによる  
武力侵攻が始まり、世界が  
その闇に陥ってしまった。西側  
の国々はウクライナに支援す  
るも、エネルギーを盾に一致  
した答えは出来ぬま、各国の  
利害を求め、一年以上辛酸  
な状況がウクライナ市民は耐  
えしのいである状況である。

教祖様は

め／＼に

いまさいよくばよき事と

をもう心はみなちがうでな

三ー三十三

と教えて下さり、人間本来の  
魂・心にご期待されるお言葉  
と拝察出来る。

昨年本年秋季大祭の神殿講  
話で『諭達第四号』を配布さ  
れ、来る立教百六十九年に  
教祖百四十年祭を迎える教  
信者に対しての思いを述べら  
れたものである。

### ご諭達の中に

「今日、世の中には、他者への  
思いやりを欠いた自己主張や、  
利他的行動があふれ、人々は、  
己が力を過信し、我が身思  
案に流れ、心の闇路をさま  
よっている」

私は穿つてこのご諭達は教・信  
者以上に「救け道場」として  
存在する一万五千ヶ所の教会  
そして家族が、改めて教祖の  
ひながたの万分の一でもの精  
神で「魁より始める」のメッ  
セージだと認識する。

ロスキで

なんほしんちつゆうたとして  
たれかきわけするものはない  
それゆえに

月日このたびどのような

こともしんしつしてみせる

一三ー八十七八十八

江戸末期から明治・大正・  
昭和・平成そして令和へと百  
八十六年の歳月を経て、教祖  
ご在世中の高弟の先生方、

その言葉と行動に共感、共  
鳴をし、人救けに一身一家の  
都合を捨てて、幾多の節の中  
から現在の教会の礎を築き上  
げた多くの道の初代・先人の  
方々の思いに心を馳せ、これ  
らの首のように、親(教祖)のひ  
ながたの道の具現化を愚直に  
通らせて頂きたいものです。

をやるために

かのふたものハにち／＼に

だん／＼心いきむばかりや

をやるために

さねんのは なんときに

ゆめみたよふに

ちるやしれんで

一五ー六十七

鶴平分教会長

平林典道